【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成19年8月9日(2007.8.9)

【公表番号】特表2006-527945(P2006-527945A)
【公表日】平成18年12月7日(2006.12.7)
【年通号数】公開・登録公報2006-048
【出願番号】特願2006-516305(P2006-516305)
【国際特許分類】
*Ｈ０４Ｎ　7/26　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　7/13　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成19年6月14日(2007.6.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ＧＯＰと称される、少なくとも２つの連続ピクチャのセットにグループ化されたピクチャのシーケンスを表現する方法であって、テクスチャ化メッシュ化３次元モデルが前記ＧＯＰの各々と関連している、ここで、頂点は共通の頂点と称され、レベルｎのＧＯＰと関連した３次元モデルが、レベルｎ－１のＧＯＰと関連した３次元モデルを表現する少なくとも１つの不規則メッシュの少なくとも１つの前記頂点を考慮する不規則メッシュによって表現される、方法。
【請求項２】
少なくとも２つの連続３次元モデルはまた、これと関連した、前記少なくとも２つの３次元モデルに共通の前記頂点から構築された基本モデルを有する請求項１に記載の表現方法。
【請求項３】
前記３次元モデルのうちの１つから別の１つへの移動が、第１のセットのウェーブレット係数を使用するウェーブレット変換によって実行される請求項１および２のいずれかに記載の表現方法。
【請求項４】
前記３次元モデルの１つが、第２のセットのウェーブレット係数を使用するウェーブレット変換によって前記関連基本モデルから得られる請求項１～３のいずれかに記載の表現方法。
【請求項５】
レベルｎの前記不規則メッシュは、レベルｎの前記ＧＯＰのピクチャのうちの１つの２次元不規則メッシュである請求項１～４のいずれかに記載の表現方法。
【請求項６】
前記メッシュ化ピクチャがレベルｎの前記ＧＯＰの第１のピクチャである請求項５に記載の表現方法。
【請求項７】
前記３次元モデルの各々がこれを表現する前記不規則メッシュの仰角によって得られる請求項１～６のいずれかに記載の表現方法。
【請求項８】

前記不規則２次元メッシュが前記ピクチャの規則的三角形メッシュの連続簡略化によって得られる請求項５～７のいずれかに記載の表現方法。
【請求項９】
前記不規則２次元メッシュが前記ピクチャの所定の対象ポイントのＤｅｌａｕｎａｙメッシュから得られる請求項５～７のいずれかに記載の表現方法。
【請求項１０】
２つの連続ＧＯＰは少なくとも１つの共通ピクチャを有する請求項１～９のいずれかに記載の表現方法。
【請求項１１】
前記レベルｎ－１およびｎに共通の前記頂点が、レベルｎ－１の前記ＧＯＰの第１のピクチャと、レベルｎの前記ＧＯＰの第１のピクチャとの間の動きの推定によって検出される請求項１～１０のいずれかに記載の表現方法。
【請求項１２】
前記検出された共通の頂点を記憶するためのステップを含む請求項１１に記載の表現方法。
【請求項１３】
レベルｎのＧＯＰと関連した前記モデルを表現する前記不規則メッシュはまた、レベルｎ＋１のＧＯＰと関連したモデルを表現する少なくとも１つの不規則メッシュの少なくとも１つの頂点を考慮する請求項１～１２のいずれかに記載の表現方法。
【請求項１４】
前記第２のセットのウェーブレット係数が、前記関連３次元モデルの半規則的再メッシュ化に少なくとも１つの解析フィルタを適用することによって生成される請求項４～１３のいずれかに記載の表現方法。
【請求項１５】
前記ウェーブレットが第二世代ウェーブレットである請求項３～１４のいずれかに記載の表現方法。
【請求項１６】
前記ウェーブレットが、区分的アフィンウェーブレットと、多項式ウェーブレットと，バタフライ再分割スキームに基づいたウェーブレットとを備えるグループに属する請求項３～１５のいずれかに記載の表現方法。
【請求項１７】
ＧＯＰと称される、少なくとも２つの連続ピクチャのセットにグループ化されたピクチャのシーケンスを表現する信号であって、テクスチャ化メッシュ化３次元モデルが前記ＧＯＰの各々と関連している、ここで、前記信号が、
少なくとも２つの不規則メッシュに共通の頂点から構築された基本モデルを含む少なくとも１つのフィールドであって、各々は３次元モデルを表現しており、前記少なくとも２つの３次元モデルは少なくとも２つの連続ＧＯＰと関連している、少なくとも１つのフィールドと、
前記基本モデルからのウェーブレット変換によって、前記ＧＯＰのうちの１つと関連した少なくとも１つの３次元モデルの構築に使用された１セットのウェーブレット係数を含む少なくとも１つのフィールドと、
前記３次元モデルのうちの１つと関連した少なくとも１つのテクスチャを含む少なくとも１つのフィールドと、
少なくとも１つのカメラ位置パラメータを含む少なくとも１つのフィールドと
を備える、信号。
【請求項１８】
請求項１～１６のいずれかの表現方法を実現する、ピクチャシーケンスを表現するための装置。
【請求項１９】
ＧＯＰと称される、少なくとも２つの連続ピクチャのセットにグループ化されたピクチ

ャのシーケンスを表現するための装置であって、テクスチャ化メッシュ化３次元モデルが前記ＧＯＰの各々と関連している、ここで、前記装置が、
２つの連続３次元モデルを表現する少なくとも２つの不規則メッシュに共通な頂点から作成された少なくとも１つの基本モデルのウェーブレット変換によって前記３次元モデルを構築するための手段と、
前記３次元モデルから、テクスチャの少なくとも１つのピクチャおよび少なくとも１つのカメラ位置パラメータから、シーケンスの前記ピクチャを表現するための手段と
を備える、装置。
【請求項２０】
ＧＯＰと称される、少なくとも２つの連続ピクチャのセットにグループ化されたピクチャのシーケンスを符号化する装置であって、テクスチャ化メッシュ化３次元モデルが前記ＧＯＰの各々と関連している、ここで、前記装置が、
レベルｎのＧＯＰと関連した３次元モデルを符号化するための手段を備え、前記３次元モデルが、レベルｎ－１のＧＯＰと関連した３次元モデルを表現する少なくとも１つの不規則メッシュの少なくとも１つの頂点を考慮する不規則メッシュによって表現される、装置。
【請求項２１】
ＧＯＰと称される、少なくとも２つの連続ピクチャのセットにグループ化されたピクチャのシーケンスを符号化する方法であって、テクスチャ化メッシュ化３次元モデルが前記ＧＯＰの各々と関連している、ここで、前記方法が、
レベルｎのＧＯＰと関連した３次元モデルを符号化するステップを含み、前記３次元モデルが、レベルｎ－１のＧＯＰと関連した３次元モデルを表現する少なくとも１つの不規則メッシュの少なくとも１つの頂点を考慮する不規則メッシュによって表現される、装置。